

鳩山由紀夫首相 様
北澤俊美防衛相 様
岡田克也外務相 様
前原誠司沖繩担当相 様
平野博文内閣官房長官 様

「普天間は即時閉鎖返還」の要求を米国に

普天間問題は、沖縄や徳之島の住民を説得するのではなく、米国政府と「普天間基地の移設先は日本国内には見つからない。世界一危険な普天間基地はすぐに閉鎖してもらいたい。日米政府による密約が露呈し国民の追及を受けているので、米軍再編についても日米安全保障条約についても一旦凍結したい」と再交渉することを提案します。

以下にその理由を示します。

- 1 普天間基地は、1945年4月に米軍に占領され、日本本土を攻撃するために6月に造られ、今日まで使われている、米国による不当な占領地である。
- 2 普天間基地は世界一危険で、返還決定した1996年から既に14年も経過し2004年にはヘリコプターの墜落事故も起こった。周辺住民はこれ以上待てない。
- 3 日本中のどこにも受け入れ地域が無いということは、日本に住む人々の総意が、普天間は閉鎖返還するべきという意志表示をしている。
- 4 鳩山首相が沖縄で話した「海兵隊の抑止力」については、元防衛研究所所長や防衛大学教授ですら軍事的に無意味であることを指摘している。
- 5 そもそも、日米安保条約の制定や60年の改定や72年の沖縄返還時の数々の密約や政府による事実隠蔽が示すように、日米安保条約はずっと沖縄の人々はもちろん日本の（主権者）民衆全体を騙して運用されてきた。今、新たな鳩山政権が実施するべきことは日米安保にまつわる数々の密約や秘密を洗いざらいにし、アメリカを含む関係者の責任を問うことである。外務省の有識者委員会が「有事の沖縄への核再持ち込み」を密約と認定しなかったことは、若泉敬氏の残した克明な著述に反し、この調査が全く不十分なものであることを示している。
- 6 沖縄に74%の米軍基地負担を押し付けてきた現実を考えれば、再び沖縄や琉球に属していた徳之島に新たな基地を押し付けることは首相の友愛精神に反する。
- 7 あらゆる分野において米国追従で、米国の属国かと思われる日本。当り前の独立国として、民主党の公約である対等な日米関係を構築するために、普天間の米国への返還要求をこそその第一歩とするべきである。

以上、どうぞよろしく斟酌願います。

2010年5月10日
新しい反安保行動をつくる実行委員会
東京都千代田区三崎町3-1-18 近江ビル4階
FAX : 03-5275-5989
メール : hananpojitsu@jca.apc.org
URL : <http://www.jca.apc.org/hananpojitsu/>